施設使用料見直しに係る外部団体等との協議
（駅前交流テラスすわっチャオ）

日時	令和8年9月14日（月）19：00-20：05
協議先	諏訪市駅前交流テラスすわっチャオ運営協議会

［使用料改定に関する意見］

・物価高騰の中、施設維持のために値上げが必要であることや受益者負担の考え方も理解できる。また、今回示された使用料は、近隣の同類施設と比べても高いとは感じない。

・乖離率の点から部屋によって値上げと据置に分かれることは理解したが、全体を一律で上げても良いと感じた。

・開館時に設定した使用料は何を基準に決めたのか疑問。今後定期的に見直しをしていくことで乖離率が縮まっていくと理解した。

・使用料の改定については、持続可能な公共サービスを提供していくために妥当なことだと思う。また、基本方針についても、様々な声を聞いて検討されたと思う。

［今後の運用に関する意見］

・単なる値上げではなく、利用者の利便性や公平性を高める取組が必要ではないか。利用率を伸ばすための取組も考えていったほうが良い。

・多目的スタジオや調理研修室は、会議室としても利用できることを知ってもらえれば使いやすくなり利用が増えるのではないか。そのための周知が必要。

・今はホテルの会場使用料も高くなっていて、同窓会など大きな会はすわっチャオを利用する方が多いと聞いている。手頃な料金で借りられ、1階にスーパーがあるのも便利で使いやすい。団体予約のルールを見直すことで利便性の向上につながると良い。

・公民館の利用停止に伴い、今後ますますすわっチャオの予約が取りづらくなることが想定されるため、空き時間の周知や部屋の使い方、イベントの内容の結果も含め説明や周知を行うなどの工夫が必要だと思う。

・午後の時間帯を分割することで使いやすくなるのではないか。